



Core-ism!

=コア・イズム！=

テーマ・トピック

「意味のある“海外体験プログラム”を創る！」

海外体験プログラムは、語学力の育成はもちろん、日々の教育の成果を確認する「イベント」という位置づけで、プログラム開発するべし！

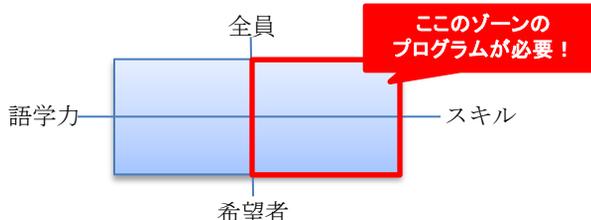


コアネット教育総合研究所 川畑浩之のIsm

海外体験プログラムのポジション 語学力だけではないプログラムを創造すべし

海外がフィールドとなるプログラムの場合、いつもとは異なる環境ですから、生徒の気持ちや意欲がそれなりに高まり、大きな努力をしないでも一定の「成果」を得ることはできそうです。しかし私としては、海外へ行くことは貴重な機会であるからこそ、**今一度プログラムの目的を明確にし、本当に意味のある、大きな「成果」を獲得できるプログラムとしたい**ところです。

具体的には、**語学力だけではなく、汎用的なスキルを育成するようなプログラムを創造**することが理想となるでしょう。なぜなら、語学だけを育成するのであれば、日本国内でも英会話スクールやSkypeを使ったオンライン英会話などで十分賄うことができるからです。（もちろん、海外プログラムも語学を身につける動機づけとしては、大きな意味があります）



例えば、希望者を放課後に集めて、定期的な学習をさせる工夫が必要でしょう。**事後学習のポイントは、学んだことを「言語化」させることです。**言語化とは、話す、つまりプレゼンテーションでも良いですし、レポートを書くことでも良いでしょう。ただし、しっかりと他者の評価を受ける機会を持つことが大切です。なぜなら、他者からの評価を受けるという機会こそが、次につながるからです。

生徒の「個」のスキルアップはチームでの 取り組みがポイント

プログラムの中では、「個（＝ひとり）」だけの経験に加えて、**「チーム」を作りミッションをクリアするような経験**が出来るとう良いでしょう。同世代の仲間との関わりや、他者比較の経験を通して、自分を客観的に見る「メタ認知力」が育成され、ひいては自己の成長が促されるからです。また中高生にとっては、チーム（仲間）のためにミッションに挑戦するということが、学びのモチベーションを高める「原動力」にもなるとも期待されることです。

汎用的なスキルを決めることがポイント

学校（担当者）として、このプログラムを通して、どのようなスキルを育成するのか、ということを決めることが第一歩となります。例えば、「挑戦する力」というスキルを育成したいのであれば、現地での異文化交流が増えるようなプログラムを開発することができるでしょう。**まず育てたいスキルを決めた上で、具体的な内容を定める**ことが、より意義のあるプログラムへの「格上げ」へと導くのです。こうした考えから、弊社と留学ジャーナルとの共同開発の商品「**Top Abroad**」では、各学校が海外体験プログラムを行う目的や、育てたいスキルの定義を考えるお手伝いから始め、それぞれの学校に合ったオリジナルのプログラムを提案しています。

事前学習と事後学習の充実がポイント

海外でのプログラムを充実させ、またそこでの学びを一過性のものにしないうえにも、**事前学習や事後学習を含めた体系的なプログラムを組むことが大切**です。全員が参加する場合は、時間割の中で準備・事前学習をすることは容易なのですが、希望者だけのプログラムの場合、何もせずにボンと海外へ行かせてしまいがちです。

以上のような主張をする根拠には、弊社が過去2回にわたって主宰してきた「**グローバルチャレンジプログラム**」の経験があります。詳細は、特設HPなどをご覧ください。

<http://www.core-net.net/gcp/>

また、11月19日（木）18時30分から、「**海外大学進学や海外体験プログラムの『いま』**」というセミナーを開催します。こちらではより詳しく私たちの提案する海外プログラムの在り方について、お話ししたいと思います。ご興味のある方はぜひご参加ください。

留学ジャーナル×コアネット共催 無料セミナー
「海外大学進学や海外体験プログラムの『いま』」

11 / 19 (木)

18:30～20:30

留学ジャーナル本社
（信濃町駅直結）

第1部：
「海外大学進学の基礎知識、指導法」
加藤 ゆかり氏（㈱留学ジャーナル 副社長）
第2部：
「『意味のある海外研修プログラム』の
すすめ」
川畑浩之（コアネット教育総合研究所）

各種資料を無料でお届けします。
ご希望の方は、チェック欄に○印をつけ、必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

FAX : 045-914-3015

資料請求	<input type="checkbox"/> Top Abroad <input type="checkbox"/> グローバルチャレンジプログラム <input type="checkbox"/> 弊社事業内容
相談希望	<input type="checkbox"/> Top Abroad <input type="checkbox"/> グローバルチャレンジプログラム <input type="checkbox"/> 弊社事業内容
11/19(木) 無料セミナー	<input type="checkbox"/> 参加希望

学校名	
ご担当者氏名	(お役職) (氏名)
ご連絡先TEL	
ご連絡先E-mail	

Core-net Now



コアネットのFacebookページをご覧頂いたことはあるでしょうか？
こちらでは、弊社セミナーの報告や、研究員ブログの更新案内など、こまめに情報発信をしております。また、私たちにとっては皆様の学校のご様子を知ることができ、正に「双方向」なメディアとして活用されています。
ぜひ、Facebook内で「コアネット教育総合研究所」と検索して下さい。
皆様からの「いいね！」お待ちしております！